

2023年12月期 第2四半期決算補足資料（B-CUBIC Next）

この質疑応答集は、2023年8月7日発表の2023年12月期 第2四半期決算に関して、発表以降に株主、投資家などの方々からいただいたお問い合わせの中で B-CUBIC Next に関する回答をまとめたものです。ご理解を賜ることを目的として一部内容・表現の加筆・修正を行っております。

Q/01 B-CUBIC Next は B-CUBIC と比較して契約期間の縛りが無いという点についてお客様側に有利な取引条件になっていますが、その分販売価格を高めるなど、御社側が有利になる条件は何か無いのでしょうか。

A 当社としてはフロー売上の計上が可能になる点と、競合他社との競争において優位性が高くなるというメリットがございます。
契約期間を除くサービス内容について、通常の B-CUBIC と大きく異なるわけではありませんが、上記メリットの大きさから、短期的だけではなく、中長期においても売上拡大の要因になり得ると想定しております。

通常 B-CUBIC と B-CUBIC Next の違い

例：6年契約、機器・工事代金 72万円、回線・保守サービス代金 1万円 / 月の場合

	 通常のビー・キュービック	 ビー・キュービックネクスト
サービス開始時期	2005年～	2023年3月～
サービス内容	同じ	
契約期間（役務提供期間）	6年	無し
入金	初期導入費用0円プラン適用 2万円 / 月額	
売上計上	機器・工事代金 1万円 / 月 <small>※72万円 ÷ 72回（6年）</small> 回線・保守サービス代金 1万円 / 月	機器・工事代金 72万円 回線・保守サービス代金 1万円 / 月
収益構造	ストック売上	フロー売上 + ストック売上

B-CUBIC Nextのメリット

オーナー様：契約期間の縛りが無いことで、従来発生していた解約による違約金が無くなる。
当社：6年に渡って按分されていた機器・工事代金が一括で計上される。

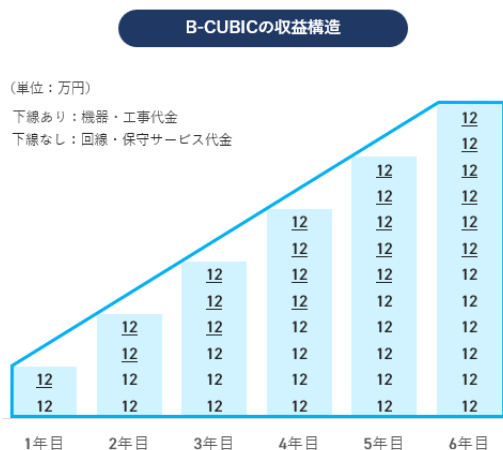
Q/02 B-CUBIC Next の工事代金の回収は、B-CUBIC の時と同様に 6 年かけて回収するものと理解していますが、早期に解約が生じた場合、残額をどのように回収するのでしょうか。

A B-CUBIC Next には ①機器・工事代金 ②回線・保守サービス代金 の 2 種類の契約があります。契約期間の縛りが撤廃となった部分は②回線・保守サービス代金となります。①機器・工事代金は本来であれば一括でお支払いいただくものであり、初期導入費用 0 円プランにより、分割払いを可能としておりますので、②の解約により①の残額支払いが無くなるものではありません。身近な例ですと、スマートフォンを解約しても機種代金の残額支払いは残ると同じイメージになります。

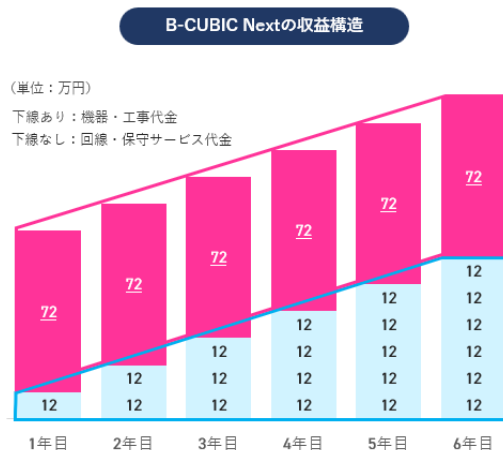
Q/03 B-CUBIC Next の契約が増加することで、今後のストック売上の積み上がり方にはどのような影響が出るのでしょうか？

A B-CUBIC Next によるフロー売上増加分はストック売上減少分となりますが、積み上がっていくことに変わりはなく、その傾斜がゆるやかになっていくことが想定されます。

例：6年契約、機器・工事代金72万円、回線・保守サービス代金1万円 / 月 毎年1棟導入した場合



機器・工事代金は6年間で按分され、すべて**ストック売上**となる。



機器・工事代金は一括計上され、**フロー売上**に、回線・保守サービス代金は**ストック売上**となる。

Q/04 B-CUBIC と B-CUBIC Next の契約はお客様側で自由に選択できるのでしょうか？選択可能であれば、それぞれの契約割合と、通常の B-CUBIC を選択する理由について教えてください。

A 自由に選択可能です。現状での割合は B-CUBIC Next が約 8 割で通常が約 2 割となります。通常の B-CUBIC を選択する理由としては、古くから取引させていただいている管理会社様や、パートナー様からの案件が選択される傾向にあります。

執行役員 経営企画室 畑江が IRTV 動画でも解説しております。

CHECK!

B-CUBIC Next について【IRTV】

<https://irtv.jp/channel/12240>

